

# 鹿児島県知事選挙公報

(この選挙公報は、公職選挙法第六十九条第三項の規定により、候補者から提出された原文のままを掲載したものであります。)

鹿児島県選挙管理委員会



## 米丸 まき子

よねまる

前・鹿児島県議会議員

49歳

# さあ、新しい鹿児島を始めよう!

**米丸まき子**【プロフィール】  
1975年5月1日生まれ。始良市出身。牡牛座。A型。  
始良市立帖佐小学校、鹿児島純心女子中・高等学校、亜細亜大学経営学部卒業。英国プライトン・ビジネス・スクール卒業(MBA 経営学修士)。ブランド・コンサルティング会社を経て、2007年鹿児島にUターン。仕事を通じて社会に奉仕することをモットーに経営に従事。世界46カ国渡航の経験あり。前・鹿児島県議会議員。  
【趣味】  
錦江湾を眺めながらのサイクリング、鹿児島のパワースポットでのヨガ、国内外旅行、油絵  
【所属】  
薩摩トライアスロンクラブ、2730 地区国分ロータリークラブ、始良市商工会女性部、始良市国際交流協会、国際ソロプチミスト鹿児島、三州倶楽部

## 鹿児島「初」の女性県知事を!

### 若い世代が希望を持てる人口減少対策。

- 子どもファースト戦略による出産・子育て環境の整備、若い世代の就労・婚姻比率の引き上げ政策などで人口減少社会に対応。
- 若い世代の「所得分配」の向上、「雇用創出」などを推進。
- 県立短大の一部4年制化と公立の4年制大学及び将来を見据えた情報工学部などの新設の検討。

### 県民所得アップ! 「稼ぐ」と「分配」を強化する。

- 県産品の競争力を高め、国内・海外への販路拡大を目指すマーケティング・ブランド戦略室を新設。
- 経済拡大に沿って「分配の財源」を確保し、県民所得の向上を図る。

### 「豊かな食の国」戦略、農林水産業をもっと強く。

- 南北約600キロに及ぶ温帯、亜熱帯をベースとした戦略的な食料供給基地の構築と食料供給力アップ。
- 農家の収入を増やし、豊かさを実感できる農業所得最大化戦略を推進。
- 農林畜産物のブランド化と、有機農業産地オーガニックビレッジ構想を推進。

### 世界が認める観光立県・かごしまへ。

- ドルフィンポイント跡地を最大限に生かすため、新体育館建設計画の見直し。
- 同跡地は誰もが楽しめ、鹿児島の食や暮らし・文化などを丸ごと世界に発信できる公共スペースに。
- インバウンド観光の玄関口、鹿児島空港の再整備と民営化。

その他の  
公約も  
掲載中



# 大事なことは、 県民の声で決める

## 県民投票条例を制定します。



てのくち  
の政策

### 子育て支援の充実を

- 子ども医療費、重度心身障害者医療費、ひとり親家庭医療費の窓口負担をゼロにします。
- 学校給食は無償化します。
- 小中学校で少人数学級を実現。土曜授業は見直します。

### 地域の産業、労働者を大切にす鹿児島を

- 農林水産業の価格保障と所得補償で第一次産業を守ります。
- 高い離島物価の解消のために食料品や生活必需品の島への輸送料に助成を行います。
- 県の最低賃金1500円以上の実現を目指します。

### 医療・福祉の充実を

- 国保を引き下げ、滞納者への保険証取り上げをやめさせます。
- 補聴器購入を補助します。
- 重度心身障害者等医療費助成制度の所得制限を廃止します。

### 水俣病被害者の全面救済を

- 一時金、医療費、療養手当の支給と真相解明、加害者による謝罪、再発防止策などを求めます。
- 不知火海岸沿いの全ての住民の健康調査と環境調査を実施します。

### 安心・安全の新たな鹿児島を

- 川内原発20年延長運転の是非を問う県民投票を実施します。
- 馬毛島への基地建設、奄美大島とさつま町への弾薬庫整備計画には反対の姿勢で臨み、県民投票を実施します。

### 災害に強いまちづくりを

- 河川の寄り添い除去や危険な急傾斜地の対策を積極的にすすめます。
- 公共施設や橋梁などの耐震化を進め、個人の住宅の耐震化支援を行います。

### ジェンダー平等の鹿児島を

- 県としてパートナーシップ宣誓制度を導入します。
- 県庁の管理職への女性職員の積極的登用をはじめとして、職場や地域で女性の力が発揮できる環境をつくります。



## 命や暮らしが大事にされる 鹿児島県をつくりたい

川内原発20年延長を問う県民投票を求める署名活動を通じ、県民の命、生活に密接にかかわる重要な施策は、県民投票で県民の意思をすくい取る必要だと痛感しました。多くの仲間とともに活動してきたからこそ、県民の声に耳を傾けなければならないことを誰よりも知っています。性別、障がいの有無にかかわらずすべての県民が尊厳をもつことができ、人として大切にされる鹿児島県を子どもたちへ手渡したいのです。

**経歴**  
1971年生まれ  
霧島市出身  
鹿児島市在住  
霧島市横川小、奄美市赤木小、霧島市富隈小、単人中、国分高校、鹿児島大学医療技術短期大学看護学科卒業  
国分生協病院、土橋病院に勤務  
家族：夫と2人暮らし  
子ども2男1女

**現在**  
市民・野党共闘をすすめるALLかごしまの会 共同代表  
若者の個人情報を守る会 事務局  
新日本婦人の会鹿児島支部 事務局長  
3つの安心をつくる会 世話人  
少人数学級をめざす鹿児島の会 共同代表  
安保関連法案に反対するママの会@鹿児島メンバー  
安否確認連絡協議会かごしま 原告団  
原発なくそう!九州川内訴訟 原告団  
鹿児島みなみ子ども劇場 会員



# てのくち 里花

樋之ロリカ

### 36年の行政実績と中央との太いパイプ!

# 決断、実行、 政策力。

やっぱり  
この人。

# しおた康一

こういち (58歳)

昭和40年10月 鹿児島市生まれ  
父：旧串木野市出身(旧姓 下尾崎)  
■伊仙幼稚園卒・伊仙小学(徳島)  
■草牟田小、ラ・サール中・高卒  
■東京大学法学部卒業  
●昭和63年 通商産業省入省(大臣官房企画室)  
●平成6年 大蔵省熊本国税局 人吉税務署長  
●平成8年 自治省大臣官房地域政策室課長補佐  
●平成14年 外務省在イタリア日本大使館一等書記官  
●平成25年 経済産業政策局 地域経済産業政策課長  
●平成28年 内閣府本府地方創生推進室次長  
●平成29年 大臣官房審議官(産業保安担当)  
●平成30年 九州経済産業局長  
●令和元年 経済産業省 退官  
●令和2年 鹿児島県知事 就任

profile  
選挙事務所 〒892-0842 鹿児島市東千石町3-43 TEL:099-202-3151

- ## 誰もが安心して暮らし、活躍できる鹿児島。
- 01 原油価格・物価高騰への対応  
●物価高騰の影響を受けている生活者や事業者に対して継続的に支援します。
  - 02 「稼ぐ力」の向上  
●担い手の確保・育成や販売単価の向上、輸出拡大などによる農林水産業の「稼ぐ力」の向上に取り組みます。  
●国内外からの誘客促進、観光地の高付加価値化などによる観光関連産業の「稼ぐ力」の向上に取り組みます。  
●生産性の向上や研究開発の促進、企業誘致、スタートアップの創出支援などによる企業の「稼ぐ力」の向上に取り組みます。
  - 03 人材の確保・育成、移住・交流の促進  
●若年者等の県内就職促進、外国人材の受け入れなどにより、鹿児島の地域経済を支える人材の確保に取り組みます。  
●移住・交流の促進やワーケーションの推進などにより、県内外の人材による地域課題の解決、地域の活性化に取り組みます。
  - 04 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現  
●未婚化・晩婚化、妊娠・出産期や子育て期の孤立感や負担感、子育てに係る費用負担、仕事と子育ての両立の難しさなどの様々な課題を克服するため、ライフステージごとの課題に対応した総合的な支援に取り組みます。
  - 05 デジタルテクノロジーを活用した県民の暮らしの質の向上  
●交通、医療、介護、教育などあらゆる分野におけるデジタルテクノロジーを活用した効率化や生産性の向上に取り組みます。
  - 06 脱炭素社会の実現  
●再生可能エネルギーの導入促進等により、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを目指します。  
●温室効果ガスの削減と産業振興を同時に実現する畜産GXなどの新たな取組を推進します。
  - 07 奄美・離島の振興  
●世界自然遺産など奄美・離島の自然や文化の魅力の発信に取り組みます。  
●生活環境、交通基盤、産業基盤などの社会資本の整備と更新する産業振興を図ります。  
●これらの他、「かごしま未来創造ビジョン」に掲げる各般の施策に取り組みます。



無所属

# しおた康一

こういち (58歳)